

SEI INDUSTRIES 社製 消火用バンビバケット



取水中のバンビバケツ

SEI 社のヘリコプター空中消火用バンビバケツは、機動性に優れたデザインと確かな散水効果に加え、取扱いが容易で、低価格であるためユーザーより高い評価を受けております。

バンビバケツは、世界の約 80 か国で使用され、日本でも陸・海・空の自衛隊を始め、全国の半数以上の消防・防災航空隊で使用されております。

バンビバケツは、270 リットルの小型モデル 6072 から 9,800 リットルの大型モデル HL9800 まで、大小 18 ものタイプがあり、使用するヘリコプターの搭載能力や火災現場の状況に合わせて、最も効率のよいサイズを選ぶことができます。

大型ヘリコプター用として、陸上及び航空自衛隊の CH-47J の消火用バケツにはバンビバケツ HL7600 (7,600 リットル) が採用されております。又、海上自衛隊の救難機 UH60 には、モデル 2732 が採用されております。

地方自治体も、ベル 412、S-76、AS365、BK117 等に装備し、消防・防災ヘリの消火活動に実績を挙げております。

また、林野火災用関連資器材として、簡易移動用貯水タンク「ファイヤーフレックスタンク」を導入する航空隊、消防本部が増えてきております。

最も普及しているモデル 1500 (容量 4,800 リットル) の場合、折畳むと 1 m×0.6 m×0.4 m、重さは 29 kg でヘリの機内に積み込んで簡単に空輸することができます。また、火災現場近くの空地にも簡単に設置ができるため、ヘリコプターによる消火活動の給水基地として使用されています。

その都度バケツを地上に立てホースで給水する必要がないため、給水時間を短縮し、散水回数を増やすことができます。

イオンインターナショナル株式会社

〒107-0062 東京都港区南青山 1-1-1 新青山ビル西館 23 階
TEL(03)3470-1755 FAX(03)3470-2207 E-mail eon@eonz.co.jp

ヘリコプター消火用バンビバケット

1. 概要

バンビバケットは、カナダ・バンクーバーに本社を持つ SEI Industries 社によって製造されています。ヘリコプター運搬統合消火システムとして実証され、世界中に貢献しております。軽量で頑丈、簡単に収納できるバンビバケットは、航空消火作業にとって最強かつ実戦的な装備品として高い評価を受けております。

消火剤も利用できるこのバケットシステムは、外側に開く放出弁装置があるため、切れ目のない水柱あるいは消火剤を標的に向けて正確に放水することができます。

バンビバケットを装備したヘリコプターは、効率的で最高の消火機材となります。他のいかなるシステムにもまして、低コストでより多くの水を消火に当てることができます。

1983年に製品化されて以来、バンビバケットは、都市部や山間部などの火災発生に対して、即刻消火を行うことのできる消火作業資機材として、その素早い対応と実戦的な効果を実証し、世界中の消防関係機関より注目され続けてきております。

バンビバケットの特徴

- | | |
|-----------------------------|--|
| ●軽量・コンパクト | コンパクトに折畳んで機内に収納できます。 |
| ●給水が簡単 | 数秒間で給水できるので、消火回数がアップします。 |
| ●散水が正確 | 独自の放出弁により、目標に正確に放水ができます。 |
| ●消火剤注入システム | オプションのサックサフォームを取付けると自動的に消火剤をバケット内の水に注入できます。 |
| ●インスタント・ディプロイメント・システム (IDS) | 単にバンビバケットを運送用袋から取り出し、コントロールヘッドを、載荷フックに取り付けるだけで、バンビバケットを装備できます。 |
| ●全ヘリコプターに対応 | 容量 270~9,840 リットル 全 18 種類 |
| ●数多くの使用実績 | 世界約 80 カ国の関係機関で使用 |

2. ヘリコプター用消火バンビバケット VS 固定翼機装備の消火タンク

固定翼機による消火は、給水のために基地となる空港へ何度ももどらなければなりません。それに比べるとヘリコプターによる消火バンビバケットを使用した消火は、その地域の水源を利用することができます。さらに得なのは、回転翼機によるバンビバケットの運行費は、固定翼機装備の消火タンクによる運航費の 3 分の 1 以下に押さえることができることです。

以 上